

# RSS 365 CFD

## 関数マニュアル

2025年3月31日

- ※ 当サービスは、当社または情報提供元が信頼できると判断した情報に基づき構成されておりますが、その情報の正確性、完全性、適時性を当社および情報提供元が保証するものではありません。「ネットトレーダー株 365 及び RSS 365CFD 利用規約」に従ってご利用ください。
- ※ これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いかねます。投資に関する最終決定は、必ずお客様ご自身の判断で行ってください。
- ※ 当サービスは、いかなる目的であれ当社の許可なく転用・販売することを禁じます。
- ※ 本マニュアルで使用されている画面はマニュアル用に作成されたものであり、実際お客様がご覧になる画面と異なる場合がございます。また、画面構成につきましても事前の連絡なく変更することがありますのでご了承ください。
- ※ 本マニュアルでは Excel®を Excel またはエクセルと表記しています。Microsoft®、Windows®および Excel®は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ※ 本マニュアルでは、説明するための例として特定の商品に掲載していますが、その商品の売買を推奨するものではありません。

# 変更履歴

No.	変更日付	変更区分	変更ページ	変更内容
1	2016/12/19	初版		取引システム リリース
2	2017/3/18	変更	10	CFDHISTORICALRATEDATA 「文法/書式」「文例」を変更
3	2017/3/18	変更	11	CFDHISTORICALRATEDATAAUTO 「文法/書式」「文例」を変更
4	2017/3/18	追加	46	チャート照会・チャート自動照会 - サマリ種別 「15分足」「120分足」「240分足」の追加
5	2017/3/18	変更	46	チャート照会・チャート自動照会 - レート種別 「売気配」を「約定値」に変更
6	2017/3/18	追加	46	チャート照会・チャート自動照会 - 取得項目 「出来高」の追加
7	2020/10/19	変更	31	照会関数・注文一覧照会関数-条件 「商品」-「商品グループ」を変更
8	2020/10/19	変更	33	照会関数・注文履歴照会関数-条件 「商品」-「商品グループ」を変更
9	2020/10/19	変更	34	照会関数・約定履歴照会関数-条件 「商品」-「商品グループ」を変更
10	2020/10/19	変更	36	照会関数・連続注文一覧照会関数-条件 「商品」-「商品グループ」を変更
11	2020/10/19	追加	42	共通・商品-取得項目 「日経 225/yyyy」「NY ダウ/yyyy」「DAX/yyyy」 「FTSE/yyyy」「金 ETF/yyyy」「原油 ETF/yyyy」を追加
12	2020/10/19	追加	42	共通・商品グループ-取得項目 「日経 225」「NY ダウ」「DAX」「FTSE」「金 ETF」「原油 ETF」を追加
13	2022/12/1	変更	31、33	照会関数・注文一覧照会関数-条件 照会関数・注文履歴照会関数-条件 「新規決済」を追加
14	2025/3/31	追加	41	取引パスワード設定を追加

# 目次

1. はじめに	3
I. 概要	3
II. 起動方法	3
2. 関数入力方法	4
I. 直接入力	4
II. 関数入力フォームを利用	6
3. 関数仕様	7
I. 情報取得関数	7
II. 注文関数(各種注文・変更・取消)	13
III. 照会関数(注文・約定・建玉)	30
IV. その他の関数	38
4. パラメーター一覧	42
I. 共通パラメータ	42
II. 情報取得関数パラメータ	45
III. 注文関数(各種注文・変更・取消)パラメータ	48
IV. 照会関数(注文・約定・建玉・証拠金)パラメータ	49
V. その他設定関数パラメータ	55

# 1. はじめに

## I. 概要

RSS 365CFD は Excel へのアドインにより、ネットトレーダー株 365 と連動して動作します。RSS 365CFD では、Excel 上で以下のような機能がご利用いただけます。

関数	機能
情報取得関数	商品情報照会、レート一覧照会、チャート照会、チャート自動照会、相場表照会、相場表自動照会
注文関数 (各種注文・変更・取消)	単一注文、IfDone 注文、OCO 注文、IfDoneOCO 注文、ストリーミング注文、クイック注文、全決済注文、注文変更、注文取消
照会関数(注文・約定・建玉)	注文一覧照会、連続注文一覧照会、注文詳細照会、建玉一覧照会、注文履歴照会、約定履歴照会、証拠金状況照会
その他設定関数	決済指定区分照会、決済指定区分設定、更新、取引パスワード設定

## II. 起動方法

- ① 「スタート」-「すべてのプログラム」-「岡三オンライン証券」-「ネットトレーダー株 365」から起動します。
- ② ログイン ID、パスワードを入力し、ログインボタンをクリックします。
- ③ ネットトレーダー株 365 にログインしている状態で、Excel 上に関数を利用して情報取得できます。

# 2. 関数入力方法

※関数内でセル参照を行う場合、参照先のセルの書式は文字列にする必要があります。

(参照先のセルのプロパティ>セルの書式設定>表示形式>分類 で「文字列」を選択)

## 1. 直接入力

※セルに直接関数を入力する場合、セル参照を除く全ての引数を、半角ダブルクォーテーション「”」で囲う必要があります。引数が不要な場合は、半角ダブルクォーテーション 2 つか、空白のいずれかとなります。

### ① 単一項目を表示させる関数

表示したいセルに関数を入力します。ここでは、CFDMARKETINFO 関数を使い、前日清算値を表示させます。

SUM	:	X	✓	fx	=CFDMARKETINFO("日経225","前日清算値")	
	A	B	C	D	E	F
1						
2		商品	前日清算値			
3		=CFDMARKETINFO("日経225","前日清算値")				

フォーカスが外れると、前日清算値名が表示されます。

C3	:	X	✓	fx	=CFDMARKETINFO("日経225","前日清算値")	
	A	B	C	D	E	F
1						
2		商品	前日清算値			
3		日経225	18515			

### ② 指定したセルを基点に複数行表示させる関数

表示したいセルの横に関数を入力します。ここでは、CFDHISTORICALRATEDATA 関数を使い、B6 から下に始値を表示させます。

SUM	:	X	✓	fx	=CFDHISTORICALRATEDATA(\$A3,\$B3,\$C3,B5,B6)		
	A	B	C	D	E	F	G
1							
2		商品	足種別	レート種別			
3		日経225	日足	約定値			
4		CFDHISTORICALRATEDATA	=CFDHISTORICALRATEDATA(\$A3,\$B3,\$C3,B5,B6)	CFDHISTORICALRATEDATA			
5		日時	始値	高値	安値	終値	出来高
6		2015/03/23	19658	19808	19646	19764	27031
7		2015/03/24	19728	19839	19669	19722	22993
8		2015/03/25	19741	19800	19563	19591	31758
9		2015/03/26	19604	19649	19127	19410	59963

フォーカスが外れると、始値が表示されます。

	A	B	C	D	E	F	G
1							
2		商品	足種別	レート種別			
3		日経225	日足	約定値			
4		CFDHISTORICALRATEDATA	CFDHISTORICALRATEDATA	CFDHISTORICALRATEDATA	CFDHISTORICALRATEDATA	CFDHISTORICALRATEDATA	CFDHISTORICALRATEDATA
5		日時	始値	高値	安値	終値	出来高
6		2015/03/23	19658	19808	19646	19764	27031
7		2015/03/24	19728	19839	19669	19722	22993
8		2015/03/25	19741	19800	19563	19591	31758
9		2015/03/26	19604	19649	19127	19410	59963

## 2. 関数入力方法 (つづき)

### ③ 注文をする関数

誤った条件で発注をしないように、注文ボタンを「発注不可」の状態にしておき、関数の参照先に注文したい条件を入力します。ここでは、CFDONEORDER 関数を使い、注文を行います。

ユーザー設定のツール バー

B2 :

	A	B	C	D	E	F
1						
2	単一注文	CFDONEORDER()				
3	商品コード	日経225				
4	売買区分	買	新規決済	新規		
5	執行条件	成行				
6	トリガ価格		注文価格			
7	トレール	無	トレール値幅			
8	注文数量					
9	有効期限	当日				
10	有効日時					
11	確認画面表示	1	注文			
12	受付画面表示	1				
13	入力完了	0				
14						
15	決済相手情報					
16	約定成立番号	約定成立番号枝番	バージョン	決済数量		
17						
18						

注文ボタンをクリックすると、ボタンが緑色になり発注が可能になります。

ユーザー設定のツール バー

E14 :

	A	B	C	D	E	F
1						
2	単一注文	CFDONEORDER()				
3	商品コード	日経225				
4	売買区分	買	新規決済	新規		
5	執行条件	成行				
6	トリガ価格		注文価格			
7	トレール	無	トレール値幅			
8	注文数量	1				
9	有効期限	当日				
10	有効日時					
11	確認画面表示	1				
12	受付画面表示	1				
13	入力完了	1				
14						
15	決済相手情報					
16	約定成立番号	約定成立番号枝番				
17						
18						
19						

単一注文確認

下記の注文内容が正しければ、注文ボタンを押してください。

商品	日経225	売買	買
新規決済	新規		
執行条件	成行	トリガ価格	-
価格	-	数量	1枚
トレール	-	トレール値幅	-
有効期限	当日		

注文 戻る

そして、入力完了セルを「1」に変更すると、注文が発注されます。(確認画面を表示する場合、発注前に確認画面が表示されます。)

受付画面を表示する場合、注文が受付されると受付画面表示されます。

なお、すぐに RSS 365CFD を活用したい場合は、サンプルの Excel シートをご利用ください。

当社ホームページの

[取引所 CFD(くりっく株 365)]-[取引ツール紹介]-[RSS 365CFD]

( [https://www.okasan-online.co.jp/cfd\\_tools/rss365cfd/sample.html](https://www.okasan-online.co.jp/cfd_tools/rss365cfd/sample.html) )よりダウンロードできます。

## 2. 関数入力方法 (つづき)

### II. 関数入力フォームを利用

関数入力フォームを利用して、関数を入力することができます。

入力したいセルを選び、コマンドバーの「関数入力」ボタンをクリックすると、関数入力画面が表示されます。



#### ① 単一項目を表示させる関数

関数仕様に合わせた入力項目があるので、入力・選択し、「登録」ボタンをクリックすると、セルに関数が入力されます。「セル参照」ボタンをクリックすると、入力値として Excel 上のセルを指定することもできます。

取得項目は一度に複数選択することもでき、

取得項目のセル参照は単一行もしくは単一列が対象となります。(複数行複数列指定した場合は、一番上の行のみを対象とします)

「横方向」「縦方向」は複数の取得項目を選択した場合の表示方向を指定します。

#### ② 指定したセルを基点に複数行表示させる関数

複数行表示させる関数の場合は、表示開始セルを指定でき、このセルから下方に取得項目が表示されます。

※取得項目のセル参照は一行もしくは一列が対象となります。

複数行複数列を指定した場合は、指定範囲の最上位行のみが対象となります。

また、別シートのセルを指定することはできませんので、表示を行いたいシートで「関数入力」ボタンを利用下さい。

# 3. 関数仕様

## 1. 情報取得関数

### CFDPRODUCTINFO

手動更新

<商品情報照会関数> 指定した商品の商品情報を表示します。

指定した商品について、指定項目名(取引単位、呼び値、必要証拠金等)の情報を表示します。

#### 文法/書式

**CFDPRODUCTINFO (①,②)** 参照パラメータ(P42~)

①=商品(Symbol)

共通 - 商品

②=取得項目名(Item)

商品情報照会 - 取得項目

#### 文例

=CFDPRODUCTINFO("日経 225","必要証拠金")

#### 説明

指定した商品(日経 225)で、取得項目名(必要証拠金)を表示します。

取得サンプル: 取得項目名(必要証拠金)を D2 に、さらに他 6 項目を A2~D2、F2~H2 に同様に表示。

	A	B	C	D	E	F	G
1	商品名	取引単位	呼び値	必要証拠金	うち証拠金基準額	発注上限枚数	プライスリミット
2	日経225	100	1	81000	81000	500	1000

### 3. 関数仕様 (つづき)

## CFDMARKETINFO

自動更新

<レート一覧照会関数> 指定した商品のレート情報を表示します。

指定した商品について、指定項目名(商品、買気配数量、買気配、売気配、売気配数量、直近約定、始値、高値、安値、出来高、前日比等)の情報を表示します。

#### 文法/書式

### CFDMARKETINFO(①,②)

参照パラメータ(P42~)

①=商品(Symbol)

共通 - 商品

②=取得項目名(Item)

レート一覧照会 - 取得項目

#### 文例

=CFDMARKETINFO("日経 225","買気配")

#### 説明

指定した商品(日経 225)で、取得項目名(買気配)を表示します。

本関数は定期的に自動更新されますので、レート情報がほぼリアルタイムで取得できます。

**取得サンプル:** 取得項目名(買気配)を C2 に、さらに他 11 項目を A2~B2、D2~L2 に同様に表示。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1	商品	買気配数量	買気配	売気配	売気配数量	直近約定	始値	高値	安値	出来高	前日比	前日清算値
2	日経225	4504	18515	18466	4957	18515	18462	18515	18430	625	0	18515

### 3. 関数仕様 (つづき)

## CFDHISTORICALRATEDATA

手動更新

＜チャート照会関数＞ 指定した商品や件数等の条件でレート情報履歴を表示します。

指定した条件(商品、サマリ種別、レート種別)について、指定の取得項目名(日時、始値、高値、安値、終値、出来高)の情報を表示します。

#### 文法/書式

### CFDHISTORICALRATEDATA(①,②,③,④,⑤)

参照パラメータ(P42~)

- |                       |                         |
|-----------------------|-------------------------|
| ①=商品(Symbol)          | 共通 - 商品                 |
| ②=サマリ種別(SummaryType)  | チャート照会・チャート自動照会 - サマリ種別 |
| ③=レート種別(RateType)     | チャート照会・チャート自動照会 - レート種別 |
| ④=取得項目名(Item)         | チャート照会・チャート自動照会 - 取得項目  |
| ⑤=表示開始セル(DisplayArea) |                         |

#### 文例

=CFDHISTORICALRATEDATA("日経 225","60 分足","買気配","始値",A2)

#### 説明

指定した商品(日経 225)とその他条件(サマリ種別、レート種別)の取得項目名(日時)を、A2 セルから縦に取得期間分(④,⑤)を表示します。

取得サンプル: 取得項目名(日時)を A2 に、さらに他項目を B2~F2 に同様に表示。

	A	B	C	D	E	F
1	日時	始値	高値	安値	終値	出来高
2	2015/04/01	19270	19277	18938	19224	44918
3	2015/04/02	19173	19446	19123	19328	27503
4	2015/04/03	19354	19551	19313	19336	30623

### 3. 関数仕様 (つづき)

## CFDHISTORICALRATEDATAAUTO

自動更新

＜チャート自動照会関数＞ 指定した商品や件数等の条件にてレート情報履歴を表示します。  
指定した条件(商品、サマリ種別、レート種別、更新間隔)について、指定の取得項目名(日時、始値、高値、安値、終値、出来高)の情報を表示します。  
指定した更新間隔で自動的に情報を更新します。

#### 文法／書式

### CFDHISTORICALRATEDATAAUTO(①,②,③,④,⑤,⑥)

参照パラメータ(P42～)

①=商品(Symbol)	共通 - 商品
②=サマリ種別(SummaryType)	チャート照会・チャート自動照会 - サマリ種別
③=レート種別(RateType)	チャート照会・チャート自動照会 - レート種別
④=更新間隔(Interval)	チャート自動照会 - 更新間隔
⑤=取得項目名(Item)	チャート照会・チャート自動照会 - 取得項目
⑥=表示開始セル(DisplayArea)	

**文例** =CFDHISTORICALRATEDATAAUTO("日経 225","60 分足","買気配","60 秒","始値",A2)

**説明** 指定した商品(日経 225)とその他条件(サマリ種別、レート種別、更新間隔)の取得項目名(始値)を、A2 セルから縦に表示します。

取得サンプル: 取得項目名(日時)を A2 より、さらに他項目を B2～F2 に同様に表示。

	A	B	C	D	E	F
1	日時	始値	高値	安値	終値	出来高
2	2015/06/01	20468	20639	20414	20614	23952
3	2015/06/02	20589	20619	20406	20430	24801
4	2015/06/03	20424	20608	20399	20580	19844

### 3. 関数仕様 (つづき)

## CFDMARKETINFO2

手動更新

＜相場表照会関数＞ 指定した商品の相場表情報を表示します。

指定した条件(商品、対象日付 From、対象日付 To)について、指定の取得項目名(商品、日付、始値、高値、安値、直近約定値、清算価格、金利・配当相当額、取引数量)の情報を表示します。

#### 文法／書式

### CFDMARKETINFO2(①,②,③,④,⑤)

参照パラメータ(P42～)

①=商品(Symbol)

共通 - 商品

②=対象日付 From (DateFrom)

③=対象日付 To (DateTo)

④=取得項目名(Item)

相場表照会・相場表自動照会 - 取得項目

⑤=表示開始セル(DisplayArea)

#### 文例

=CFDMARKETINFO2("日経 225","2016/11/16","2016/11/18","日付",A2)

#### 説明

指定した商品(日経 225)とその他条件(対象日付 From、対象日付 To)の取得項目名(日付)を、A2 セルより縦に表示します。

取得項目名の清算価格、金利・配当相当額は対象日付過去日付について取得可能でず。当日日付の値は「直近値」となります。

**取得サンプル:** 取得項目名(日付)を A2 より指定日付分、さらに他項目を B2～H2 に同様に表示。過去日付金利・配当相当額のゼロ日も‘-’表示。

	A	B	C	D	E	F	G	H
	日付	始値	高値	安値	直近約定値	清算価格	金利・配当相当額	取引数量
1								
2	2016/11/18	19050	19050	19050	19050	19050	-	0
3	2016/11/17	17890	17890	17754	17860	19050	1	32806
4	2016/11/16	17835	17842	17724	17810	17810	1001	72714

### 3. 関数仕様 (つづき)

## CFDMARKETINFO2AUTO

自動更新

<相場表自動照会関数> 指定した商品の相場表情報を表示します。

指定した条件(商品、対象日付 From、対象日付 To、更新間隔)について、指定の取得項目名(商品、日付、始値、高値、安値、直近約定値、清算価格、金利・配当相当額、取引数量)の情報を表示します。指定した更新間隔で自動的に情報を更新します。

#### 文法/書式

### CFDMARKETINFO2(①,②,③,④,⑤,⑥)

参照パラメータ(P42~)

①=商品(Symbol)

共通 - 商品

②=対象日付 From (DateFrom)

③=対象日付 To (DateTo)

④=更新間隔(Interval)

相場表自動照会 - 更新間隔

⑤=取得項目名(Item)

相場表照会・相場表自動照会 - 取得項目

⑥=表示開始セル(DisplayArea)

#### 文例

=CFDMARKETINFO2AUTO("日経 225","2016/11/16","2016/11/18","60 秒","日付",A2)

#### 説明

指定した商品(日経 225)とその他条件(対象日付 From、対象日付 To、更新間隔)の取得項目名(日付)を、A2 セルより縦に表示します。

取得項目名の清算価格、金利・配当相当額は対象日付過去日付について取得可能です。当日日付の値は「直近値」となります。

### 3. 関数仕様 (つづき)

## II. 注文関数(各種注文・変更・取消)

# CFDONEORDER

<単一注文関数> 単一注文を行います。

指定した商品について、売/買、新規/決済、執行条件等を指定して発注します。

### 文法/書式

**CFDONEORDER(①,②,③,④,⑤,⑥,⑦,⑧,⑨,⑩,⑪,⑫,⑬,⑭,**

**⑮)**

参照パラメータ(P42~)

①=商品(Symbol)

共通 - 商品

②=売買(Side)

共通 - 売買

③=新規決済(OpenClose)

共通 - 新規決済

④=執行条件(ExecCond)

共通 - 執行条件

⑤=注文価格(OrderPx)

⑥=トリガ価格(TriggerPrice)

⑦=トレール注文有無(TrailOrder)

単一注文 - トレール注文有無

⑧=トレール値幅(TrailPxRange)

⑨=有効期限(Expiration)

共通 - 有効期限

⑩=有効日時(ExpirationDateTine)

⑪=注文数量(OrderAmt)

⑫=確認画面の表示(UseConfirm)

共通 - 表示/非表示

⑬=受付画面の表示(UseAccept)

共通 - 表示/非表示

⑭=決済条件セル(CloseCond)

共通 - 決済条件セル

⑮=入力完了セル(OrderOK)

共通 - 入力完了セル

### 文例

=CFDONEORDER("日経 225","買","新規","指値","18000","","","","当日","5","1","1",A1)

### 説明

指定した商品(日経 225)を、買、新規、指値、価格=18000、有効期限=当日、数量=5 枚で発注します。確認画面、受付画面の表示は有で、入力完了セル(A1)の内容を 1 にすると発注され、発注完了後に同セルは 0 に更新されます。入力完了セルを 1 にするとその都度発注されます。入力完了セルを指定しない場合は常に発注されます。

### 3. 関数仕様 (つづき)

発注サンプル:

- ①A1セルを1にし注文関数を起動、注文確認画面が表示され、注文ボタンをクリックします。

	A	B
1	1	CFDONEORDER()

単一注文確認

下記の注文内容が正しければ、注文ボタンを押してください。

商品	日経225	売買	買
新規決済	新規		
執行条件	指値	トリガ価格	-
価格	18,000	数量	5枚
トレール	-	トレール値幅	-
有効期限	当日		

注文 戻る

- ②受付確認画面が表示され、発注完了。A1セルは0に更新されます。

単一注文受付

注文を受付ました。

閉じる

	A	B
1	0	CFDONEORDER()

※入力完了セル(本例ではA1)の動きは、注文変更・取消を除く全ての注文関数で同様です。

### 3. 関数仕様 (つづき)

## CFDIFDONEORDER

<IfDone 注文関数> IfDone 注文を行います。

指定した商品について、If 注文と Done 注文の売/買、執行条件等を指定して発注します。

#### 文法/書式

**CFDIFDONEORDER(①,②,③,④,⑤,⑥,⑦,⑧,⑨,⑩,⑪,⑫,  
⑬,⑭,⑮,⑯,⑰)** 参照パラメータ(P42~)

①=商品(Symbol)	共通 - 商品
②=If 注文の売買(IfSide)	共通 - 売買
③=If 注文の執行条件(IfExecCond)	共通 - 執行条件
④=If 注文の注文価格(IfOrderPx)	
⑤=If 注文のトリガ価格(IfTriggerPrice)	
⑥=If 注文の有効期限(IfExpiration)	共通 - 有効期限
⑦=If 注文の有効日時(IfExpirationDateTime)	
⑧=Done 注文の売買(DoneSide)	共通 - 商品
⑨=Done 注文の執行条件(DoneExecCond)	共通 - 執行条件
⑩=Done 注文の注文価格(DoneOrderPx)	
⑪=Done 注文のトリガ価格(DoneTriggerPrice)	
⑫=Done 注文の有効期限(DoneExpiration)	共通 - 有効期限
⑬=Done 注文の有効日時(DoneExpirationDateTime)	
⑭=注文数量(OrderAmt)	
⑮=確認画面の表示(UseConfirm)	共通 - 表示/非表示
⑯=受付画面の表示(UseAccept)	共通 - 表示/非表示
⑰=入力完了セル(OrderOK)	共通 - 入力完了セル

#### 文例

```
=CFDIFDONEORDER("日経 225","買","指値","18000","","日時指定",  
"201612191200","指値","18500","","日時指定","201612251200","2","1","1",A1)
```

#### 説明

指定した商品(日経 225)を、If 注文:買、指値、価格=18000、有効期限=2016/12/19 12:00、数量=2 枚、Done 注文:売、指値、価格=18500、有効期限=2016/12/25 12:00、数量=2 枚で発注します。確認画面、受付画面の表示は有で、入力完了セル(A1)の内容を 1 にすると発注され、発注完了後に同セルは 0 に更新されます。入力完了セルを 1 にするとその都度発注されます。入力完了セルを指定しない場合は常に発注されます。

### 3. 関数仕様 (つづき)

発注サンプル:

①A1セルを1にし注文関数を起動、注文確認画面が表示され、注文ボタンをクリックします。

	A	B
1	1	CFDONEORDER()

商品	日経225	
	If注文	Done注文
売買	買	売
新規決済	新規	決済
執行条件	指値	指値
トリガ価格	-	-
価格	18,000	18,500
数量	2枚	2枚
有効期限	2016/12/19 12:00	2016/12/25 12:00

②受付確認画面が表示され、発注完了。A1セルは0に更新されます。

注文を受付ました。

閉じる

	A	B
1	0	CFDONEORDER()

※入力完了セル(本例では A1)の動きは、注文変更・取消を除く全ての注文関数で同様です。

### 3. 関数仕様 (つづき)

## CFDOCOORDER

<OCO 注文関数> OCO 注文を行います。

指定した商品について、OCO1 注文と OCO2 注文の売/買、新規決済、執行条件等を指定して発注します。

#### 文法/書式

**CFDOCOORDER(①,②,③,④,⑤,⑥,⑦,⑧,⑨,⑩,⑪,⑫,⑬,⑭,**

**⑮)**

参照パラメータ(P42~)

①=商品(Symbol)

共通 - 商品

②=OCO 注文の売買(OcoSide)

共通 - 売買

③=OCO 注文の新規決済(OcoOpenClose)

共通 - 新規決済

④=OCO1 注文の執行条件(Oco1ExecCond)

共通 - 執行条件

⑤=OCO1 注文の注文価格(Oco1OrderPx)

⑥=OCO2 注文の執行条件(Oco2ExecCond)

共通 - 執行条件

⑦=OCO2 注文の注文価格(Oco2OrderPx)

⑧=OCO 注文の有効期限(OcoExpiration)

共通 - 有効期限

⑨=OCO 注文の有効日時(OcoExpirationDateTime)

⑩=注文数量(OrderAmt)

⑪=確認画面の表示(UseConfirm)

共通 - 表示/非表示

⑫=受付画面の表示(UseAccept)

共通 - 表示/非表示

⑬=決済条件セル(CloseCond)

共通 - 決済条件セル

⑭=入力完了セル(OrderOK)

共通 - 入力完了セル

#### 文例

```
=CFDOCOORDER("日経 225","売","決済","18000","17000","当日",,,,,,"1","1","1",A4:D4,A1)
```

#### 説明

指定した商品(日経 225)を、売・決済注文で、OCO1 注文:指値、価格=18000、OCO2 注文:トリガ、価格=17000、そして有効期限=当日、数量=1 枚で発注します。確認画面、受付画面の表示は無、決済条件セルは A4:D4 を指定、入力完了セル(A1)の内容を 1 にすると発注され、発注完了後に同セルは 0 に更新されます。入力完了セルを 1 にするとその都度発注されます。入力完了セルを指定しない場合は常に発注されます。

※入力完了セル(本例では A1)の動きは、注文変更・取消を除く全ての注文関数で同様です。

### 3. 関数仕様 (つづき)

発注サンプル:

- ① A1セルを1にし注文関数を起動、注文確認画面(下部左)が表示され、注文ボタンをクリックします。決済条件セル A4:D4 に 4 項目を指定しておきます。(設定内容は「共通 - 決済条件セル」参照)

	A	B	C	D
1	1	CFDOCCOORDER()		
2				
3	約定成立番号	約定成立番号枝番	バージョン	決済数量
4	1000005829	1	5	1

OCO注文確認 ✕

下記の注文内容が正しければ、注文ボタンを押してください。

商品	日経225	
	OCO1	OCO2
売買	売	売
新規決済	決済	決済
執行条件	指値	トリガ
価格	18,000	17,000
数量	1枚	1枚
有効期限	当日	当日

- 決済相手情報 -

約定成立日時	数量	約定価格
2016/11/16 15:59:36	1	17,810

- ③ 受付確認画面(上部右)が表示され、発注完了。A1セルは0に更新されます。

OCO注文受付 ✕

注文を受付ました。

	A	B	C	D
1	0	CFDOCCOORDER()		
2				
3	約定成立番号	約定成立番号枝番	バージョン	決済数量
4	1000005829	1	5	1

### 3. 関数仕様 (つづき)

## CFDIFDONEOCOORDER

<IfDoneOCO 注文関数> IfDoneOCO 注文を行います。

指定した商品について、If 注文と Done-OCO1 注文と Done-OCO2 注文の売/買、新規決済、執行条件等を指定して発注します。

#### 文法/書式

**CFDIFDONEOCOORDER(①,②,③,④,⑤,⑥,⑦,⑧,⑨,⑩,**

**⑪,⑫,⑬,⑭,⑮,⑯,⑰,⑱)**

参照パラメータ(P42~)

①=商品(**Symbol**)

共通 - 商品

②=If 注文の売買(**IfSide**)

共通 - 売買

③=If 注文の執行条件(**IfExecCond**)

共通 - 執行条件

④=If 注文の注文価格(**IfOrderPx**)

⑤=If 注文のトリガ価格(**IfTriggerPrice**)

⑥=If 注文の有効期限(**IfExpiration**) 共通 - 有効期限

⑦=If 注文の有効日時(**IfExpirationDateTime**)

⑧=DoneOCO 注文の売買(**DoneOcoSide**) 共通 - 売買

⑨=OCO1注文の執行条件(**Oco1ExecCond**) 共通 - 執行条件

⑩=OCO2注文の執行条件(**Oco2ExecCond**) 共通 - 執行条件

⑪=OCO1注文の注文価格(**Oco1OrderPx**)

⑫=OCO2注文の注文価格(**Oco2OrderPx**)

⑬=DoneOCO 注文の有効期限(**DoneOcoExpiration**) 共通 - 有効期限

⑭=DoneOCO 注文の有効日時(**DoneOcoExpirationDateTime**)

⑮=注文数量(**OrderAmt**)

⑯=確認画面の表示(**UseConfirm**)

共通 - 表示/非表示

⑰=受付画面の表示(**UseAccept**)

共通 - 表示/非表示

⑱=入力完了セル(**OrderOK**)

共通 - 入力完了セル

#### 文例

```
=CFDIFDONEOCOORDER("日経 225","買","指値","18000","","無期限",  
"","","18500","17500","無期限","","2","1","1",A1)
```

#### 説明

指定した商品(日経 225)を、If 注文: 買、指値、価格=18000、有効期限=無期限、Done 注文: 売、Done-OCO1 注文: 指値、価格=18500、Done-OCO2 注文: トリガ、価格=17500、そして有効期限=無期限、数量=2 枚で発注します。確認画面、受付画面の表示は有、入力完了セル(A1)の内容を 1 にすると発注され、発注完了後に同セルは 0 に更新され

ます。入力完了セルを1にするとその都度発注されます。入力完了セルを指定しない場合は常に発注されます。※入力完了セル(本例では A1)の動きは、注文変更・取消を除く全ての注文関数で同様です。

### 発注サンプル:

①A1 セルを1にし注文関数を起動、注文確認画面が表示され、注文ボタンをクリックします。

	A	B
1	1	CFDIFDONEOCOORDER()

**IfDoneOCO注文確認** ✕

下記の注文内容が正しければ、注文ボタンを押してください。

商品	日経225		
	If注文	Done注文	
		OCO1	OCO2
売買	買	売	売
新規決済	新規	決済	決済
執行条件	指値	指値	トリガ
トリガ価格	-	-	17,500
価格	18,000	18,500	-
数量	2枚	2枚	2枚
有効期限	無期限	無期限	無期限

②受付確認画面が表示され、発注完了。A1セルは0に更新されます。

**IfDoneOCO注文受付** ✕

注文を受付ました。

	A	B
1	0	CFDIFDONEOCOORDER()

### 3. 関数仕様 (つづき)

## CFDSTREAMINGORDER

<ストリーミング注文関数> ストリーミング注文を行います。

指定した商品について、ストリーミング注文で売/買、新規決済等を指定して発注します。

#### 文法/書式

### CFDSTREAMINGORDER(①,②,③,④,⑤,⑥,⑦,⑧)

参照パラメータ(P42~)

①=商品(Symbol)	共通 - 商品
②=売買(Side)	共通 - 売買
③=新規決済(OpenClose)	共通 - 新規決済
④=注文数量(OrderAmt)	
⑤=注文価格(OrderPx)	
⑥=受付画面の表示(UseAccept)	共通 - 表示/非表示
⑦=決済条件セル(CloseCond)	共通 - 決済条件セル
⑧=入力完了セル(OrderOK)	共通 - 入力完了セル

#### 文例

=CFDSTREAMINGORDER("日経 225","買","新規","3","18250","1","A1)

#### 説明

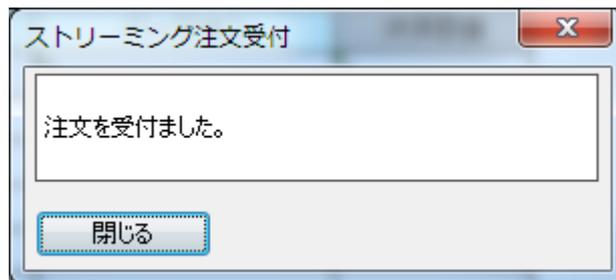
指定した商品(日経 225)を、ストリーミング注文:買、新規、数量=1 枚、注文価格=18250で発注します。受付画面の表示は有、入力完了セル(A1)の内容を1にすると発注され、発注完了後に同セルは0に更新されます。入力完了セルを1にするとその都度発注されます。入力完了セルを指定しない場合は常に発注されます。

※入力完了セル(本例では A1)の動きは、注文変更・取消を除く全ての注文関数で同様です。

### 3. 関数仕様 (つづき)

発注サンプル:A1セルを1にし注文関数を起動、受付確認画面が表示され発注完了。A1セルは0に更新されます。

	A	B
1	1	CFDSTREAMINGORDER()



	A	B
1	0	CFDSTREAMINGORDER()

### 3. 関数仕様 (つづき)

## CFDQUICKORDER

<クイック注文関数> クイック注文を行います。

指定した商品について、クイック注文で売/買、新規決済等を指定して発注します。

#### 文法/書式

### CFDQUICKORDER(①,②,③,④,⑤,⑥)

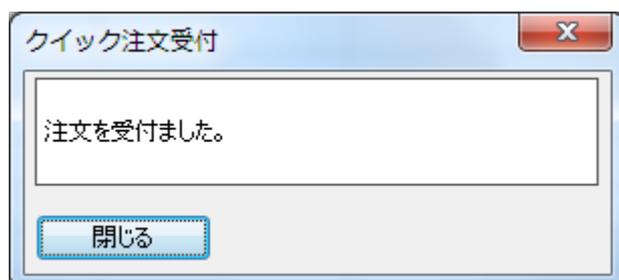
	参照パラメータ(P42~)
①=商品(Symbol)	共通 - 商品
②=売買(Side)	共通 - 売買
③=新規決済(OpenClose)	共通 - 新規決済
④=注文数量(OrderAmt)	
⑤=受付画面の表示(UseAccept)	共通 - 表示/非表示
⑥=入力完了セル(OrderOK)	共通 - 入力完了セル

**文例** =CFDQUICKORDER("日経 225","買","新規","1","1",A1)

**説明** 指定した商品(日経 225)を、クイック注文:買、新規、数量=1 枚で発注します。受付画面の表示は有、入力完了セル(A1)の内容を 1 にすると発注され、発注完了後に同セルは 0 に更新されます。入力完了セルを 1 にするとその都度発注されます。入力完了セルを指定しない場合は常に発注されます。※入力完了セル(本例では A1)の動きは、注文変更・取消を除く全ての注文関数で同様です。

**発注サンプル:** A1 セルを 1 にし注文関数を起動、受付確認画面が表示され発注完了。A1 セルは 0 に更新されます。

	A	B
1	1	CFDQUICKORDER()



	A	B
1	0	CFDQUICKORDER()

### 3. 関数仕様 (つづき)

## CFDCLOSEALLPOSITION

<全決済注文関数> 全決済注文を行ないます。

注文中の指値注文がある場合、注文を取消して全決済注文を実行します。

#### 文法／書式

**CFDCLOSEALLPOSITION(①,②,③,④)** 参照パラメータ(P42~)

①=確認メッセージの表示( <b>UseCheckMsg</b> )	共通 - 表示/非表示
②=確認画面の表示( <b>UseConfirm</b> )	共通 - 表示/非表示
③=受付画面の表示( <b>UseAccept</b> )	共通 - 表示/非表示
④=入力完了セル( <b>OrderOK</b> )	共通 - 入力完了セル

#### 文例

CFDCLOSEALLPOSITION("1","1","1",A1)

#### 説明

全決済注文を発注します。注文中の指値注文がある場合の確認メッセージを表示、確認画面、受付画面表示は有、注文入力完了セルを 1 にするとその都度発注されます。入力完了セルを指定しない場合は常に発注されます。

※入力完了セル(本例では A1)の動きは、注文変更・取消を除く全ての注文関数で同様です。

### 3. 関数仕様 (つづき)

発注サンプル:

- ①A1セルを1にし注文関数を起動、全決済確認画面が表示され、注文ボタンをクリックします。

	A	B
1	1	CFDCLOSEALLPOSITION()

全決済注文確認

下記の注文内容が正しければ、注文ボタンを押してください。

商品	売買	新規決済	執行条件	価格	数量	有効期限
DAX	売	決済	全決済注文	-	5	-
日経225	売	決済	全決済注文	-	10	-
日経225	買	決済	全決済注文	-	2	-
NYやゆ	売	決済	全決済注文	-	405	-

注文 戻る

- ②全決済注文受付画面が表示され、注文完了。A1セルは0に更新されます。

全決済注文受付

注文を受付ました。

閉じる

	A	B
1	0	CFDCLOSEALLPOSITION()

※建玉に対して注文中の指値注文がある場合、以下のメッセージを表示してから確認画面・受付画面を表示します。確認メッセージを非表示に設定した場合は以下のメッセージは表示されません。

RSS株365

注文データが存在しています。  
注文中の指値注文を取り消して、全決済を実行しますか？

はい(Y) いいえ(N)

### 3. 関数仕様 (つづき)

## CFDMODIFYORDER

<注文変更関数> 注文を変更します。

指定した注文(受付日と受付番号指定)について、注文価格、数量を訂正します。

#### 文法/書式

### CFDMODIFYORDER(①,②,③,④,⑤,⑥,⑦,⑧,⑨,⑩)

参照パラメータ(P42~)

①=変更内容(Modification)	注文変更 - 変更内容
②=注文受付番号(OrderNum)	
③=バージョン(Version)	
④=変更後注文価格(ModOrderPx)	
⑤=変更後数量(ModOrderAmt)	
⑥=有効期限(Expiration)	共通 - 有効期限
⑦=有効日時(ExpirationDateTime)	
⑧=確認画面の表示(UseConfirm)	共通 - 表示/非表示
⑨=受付画面の表示(UseAccept)	共通 - 表示/非表示
⑩=入力完了セル(ModOK)	共通 - 入力完了セル

#### 文例

=CFDMODIFYORDER("価格","1000007215","3","18300","","当日","","1","1",A1)

#### 説明

変更内容は価格で、指定した注文(受付番号=1000007215、バージョン=3)を変更後価格=18300で変更します。確認画面、受付画面の表示は有、入力完了セル(A1)の内容を1にすると変更されます。入力完了セルを指定しない場合は無効となります。

### 3. 関数仕様 (つづき)

変更サンプル:

- ①A1セルを1にし注文変更関数を起動、注文変更確認画面が表示され、変更ボタンをクリックします。

	A	B
1	1	CFDMODIFYORDER()

注文変更確認

下記の注文変更内容が正しければ、変更ボタンを押してください。

注文受付番号	1000007215		
注文受付日時	2016/11/28 20:33:32		
商品	日経225	売買	売
新規決済	決済		
執行条件	指値	トリガ価格	-
価格	18,300	数量	10枚
トレール	-	トレール値幅	-
有効期限	当日		

変更 戻る

- ②変更受付確認画面が表示され、変更完了。A1セルは0に更新されます。

注文変更受付

注文を受付ました。

閉じる

	A	B
1	0	CFDMODIFYORDER()

### 3. 関数仕様 (つづき)

## CFDCANCELORDER

<注文取消関数> 注文を取消します。

指定した注文(受付日と受付番号指定)について、取り消します。

#### 文法/書式

**CFDCANCELORDER(①,②,③,④,⑤)** 参照パラメータ(P42~)

①=注文受付番号(**OrderNum**)

②=バージョン(**Version**)

③=確認画面の表示(**UseConfirm**)

共通 - 表示/非表示

④=受付画面の表示(**UseAccept**)

共通 - 表示/非表示

⑤=入力完了セル(**CancelOK**)

共通 - 入力完了セル

#### 文例

=CFDCANCELORDER("1000007215","3","1","1",A1)

#### 説明

指定した注文(受付番号=1000007215、バージョン=3)を取消します。確認画面、受付画面の表示は有、入力完了セル(A1)の内容を1にすると取消されます。

入力完了セルを指定しない場合は無効となります。

### 3. 関数仕様 (つづき)

変更サンプル:

- ①A1セルを1にし注文取消関数を起動、注文取消確認画面が表示され、取消ボタンをクリックします。

	A	B
1	1	CFDCANCELORDER()

注文取消確認

下記の注文内容を確認の上、取消ボタンを押してください。

注文受付番号	1000007215		
注文受付日時	2016/11/28 20:33:32		
商品	日経225	売買	売
新規決済	決済		
執行条件	指値	トリガ価格	-
価格	18,500	数量	10枚
トレール	-	トレール値幅	-
有効期限	当日		
子注文有無	無		

- ②取消受付確認画面が表示され、取消完了。A1セルは0に更新されます。

注文取消受付

注文を受付ました。

	A	B
1	0	CFDCANCELORDER()
2		

### 3. 関数仕様 (つづき)

## III. 照会関数(注文・約定・建玉)

# CFDORDERINFO

自動更新

<注文一覧照会関数> 注文一覧を照会します。

指定した条件(商品グループ、注文受付番号)について、指定の取得項目名(注文受付日時、注文受付番号、注文状況、注文手法、商品、売買、新規決済、執行条件、価格 等)の情報を表示します。

### 文法/書式

**CFDORDERINFO(①,②,③,④,⑤,⑥)** 参照パラメータ(P42~)

①=商品グループ(Symbol)

共通 - 商品

②=注文受付番号(OrderNum)

③=新規決済(OpenClose)

共通 - 新規決済

④=売買(Side)

共通 - 売買

⑤=取得項目名(Item)

注文一覧照会 - 取得項目

⑥=表示開始セル(DisplayArea)

### 文例

=CFDORDERINFO("","","","","注文受付日時",A2)

### 説明

指定した商品(無指定)で、売買(指定無)の取得項目名(注文受付日時)を、A2 セルより縦に表示します。商品、受付番号を指定しなければ全てが取得対象になります。

指定の注文一覧に変動があった場合自動更新されます。

取得サンプル: 取得項目名(注文受付日時)を A2 より、さらに他 10 項目を B2~の K2 に同様に表示。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	注文受付日時	注文受付番号	バージョン	注文状況	注文手法	商品	売買	新規決済	執行条件	価格	発注中数量
2	2016/11/28 20:33:32	1000007215		3 有効	単一	日経225	売	決済	指値	18500	10
3	2016/11/28 20:29:54	1000007214		3 有効	単一	DAX	売	決済	指値	11000	5
4	***END***	***END***	***END***	***END***	***END***	***END***	***END***	***END***	***END***	***END***	***END***

### 3. 関数仕様 (つづき)

## CFDPOSITIONINFO

自動更新

<建玉一覧照会関数> 建玉一覧を照会します。

指定した条件(商品、売買)について、指定の取得項目名(約定成立日時、約定成立番号、約定成立番号枝番、バージョン、商品、売買、建玉数量 等)の情報を表示します。

#### 文法/書式

### CFDPOSITIONINFO(①,②,③,④)

参照パラメータ(P42~)

①=商品(Symbol)

共通 - 商品

②=売買(Side)

共通 - 商品

③=取得項目名(Item)

建玉一覧照会 - 取得項目

④=表示開始セル(DisplayArea)

#### 文例

=CFDPOSITIONINFO("","","約定成立日時",A2)

#### 説明

指定した商品(日経 225)、売買(売)で、取得項目名(約定成立日時)を、A2 セルより縦に表示します。商品、売買を指定しなければ全てが取得対象になります。

指定の建玉一覧に変動があった場合自動更新されます。

取得サンプル: 取得項目名(約定成立日時)を A2 より、さらに他 11 項目を B2~L2 に同様に表示。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1	約定成立日時	約定成立番号	約定成立番号枝番	バージョン	商品	売買	建玉数量	決済可能数量	約定価格	評価損益	金利相当額	配当相当額
2	2016/11/21 18:40:42	1000006650	1	3	DAX	買	5	0	10685	27000	20	0
3	2016/11/16 15:59:36	1000005829	1	5	日経225	買	10	0	17810	297000	30	30000
4	2016/11/16 14:09:19	1000005751	1	6	NYダウ	買	200	200	18997	-1320000	2400	112600
5	2016/11/16 14:09:19	1000005750	1	6	NYダウ	買	200	200	18997	-1320000	2400	112600
6	2016/11/16 11:49:01	1000005719	1	6	NYダウ	買	5	5	18997	-33000	60	2815
7	2016/11/14 16:59:55	1000001180	1	7	日経225	売	1	1	17288	-81900	-3	-4000
8	2016/11/14 16:59:55	1000001179	1	7	日経225	売	1	1	17288	-81900	-3	-4000
9	***END***	***END***	***END***	***END***	***END***	***END***	***END***	***END***	***END***	***END***	***END***	***END***

### 3. 関数仕様 (つづき)

## CFDORDERHISTORYINFO

手動更新

<注文履歴照会関数> 注文履歴を照会します。

指定した条件(商品グループ、注文状況、新規決済、売買、注文受付日付 From/To)について、指定の取得項目名(注文状況、注文手法、商品、売買、新規決済、執行条件、価格、発注数量 等)の情報を表示します。

#### 文法/書式

### CFDORDERHISTORYINFO(①,②,③,④,⑤,⑥,⑦,⑧)

参照パラメータ(P42~)

①=商品グループ(Symbol)

共通 - 商品

②=注文状況(OrderStatus)

注文履歴照会 - 注文

③=新規決済(OpenClose)

共通 - 新規決済

④=売買(Side)

共通 - 売買

⑤=注文受付日付 FROM(DateFrom)

⑥=注文受付日付 TO(DateTo)

⑦=取得項目名(Item)

注文履歴照会 - 取得項目

⑧=表示開始セル(DisplayArea)

#### 文例

=CFDORDERHISTORYINFO("日経 225","有効","","","2016/11/28","2016/11/28","注文状況",A2)

#### 説明

指定した商品(日経 225)、注文状況(有効)、新規決済(指定無)、売買(指定無)、注文受付日付 From(2016/11/28)、注文受付日付 To(2016/11/28)で、取得項目名(注文状況)を、A2 セルより縦に表示します。商品、注文種別、売買を指定しなければ全てが取得対象になります。注文履歴一覧は手動で更新します。

取得サンプル: 取得項目名(注文状況)を A2 より、さらに他 11 項目を B2~L2 に同様に表示。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1	注文状況	注文手法	商品	売買	新規決済	執行条件	価格	発注数量	期限	約定価格	約定数量	注文受付/約定日時
2	有効	単一	日経225	買	新規	指値	17600	1	無期限	-	-	2016/11/28 20:57:58
3	有効	単一	日経225	買	新規	指値	17500	1	無期限	-	-	2016/11/28 20:57:37
4	有効	If注文(IFD)	日経225	買	新規	指値	18000	1	無期限	-	-	2016/11/28 20:56:55
5	有効	単一	日経225	売	決済	指値	18500	10	当日	-	-	2016/11/28 20:33:32
6	***END***END***END***END***END***END***END***END***END***END***END***END***END***											

### 3. 関数仕様 (つづき)

## CFDEXECUTIONHISTORYINFO

手動更新

<約定履歴照会関数> 約定履歴を照会します。

指定した条件(商品グループ、新規決済、売買、約定日付 From/To)について、指定の取得項目名(約定成立日時、注文手法、商品、売買、新規決済、約定数量、執行条件 等)の情報を表示します。

#### 文法/書式

### CFDEXECUTIONHISTORYINFO(①,②,③,④,⑤,⑥,⑦)

参照パラメータ(P42~)

①=商品グループ(Symbol)

共通 - 商品

②=新規決済(OpenClose)

共通 - 新規決済

③=売買(Side)

共通 - 売買

④=約定日付 FROM(DateFrom)

⑤=約定日付 TO(DateTo)

⑥=取得項目名(Item)

約定履歴照会 - 取得項目

⑦=表示開始セル(DisplayArea)

#### 文例

=CFDEXECUTIONHISTORYINFO("日経 225","","","2016/11/21","2016/11/25","約定成立日時",A2)

#### 説明

指定した商品(日経 225)、新規決済(指定無)、売買(指定無)、約定日付 From(2016/11/21)、約定日付 To(2016/11/25)で、取得項目名(約定成立日時)を、A2セルより縦に表示します。商品、新規決済、売買を指定しなければ全てが取得対象になります。約定履歴一覧は手動で更新します。

取得サンプル: 取得項目名(約定成立日時)を A2 より、さらに他 10 項目を B2~K2 に同様に表示。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	約定成立日時	商品	売買	新規決済	約定数量	執行条件	約定価格	決済相手約定価格	売買差損益	金利・配当相当額	手数料
2	2016/11/25 11:36:44	日経225	売	決済	5	成行	18464	18089	187500	10000	0
3	2016/11/25 11:36:44	日経225	買	決済	5	成行	18464	17804	-330000	-15010	0
4	2016/11/21 18:40:10	日経225	買	新規	5	成行	18089	-	-	-	810
5	***END***	***END***	***END***	***END***	***END***	***END***	***END***	***END***	***END***	***END***	***END***

### 3. 関数仕様 (つづき)

## CFDMARGININFO

自動更新

<証拠金状況照会関数> 証拠金状況を照会します。

指定の取得項目名(有効比率、有効証拠金額、証拠金預託額、発注可能額、振替入金予定額、出金可能額、出金指示額、前日証拠金不足額、ロスカット基準 等)の情報を表示します。

#### 文法/書式

### CFDMARGININFO(①)

①=取得項目名(Item)

参照パラメータ(P42~)

証拠金状況照会 - 取得項目

#### 文例

=CFDMARGININFO("有効比率")

#### 説明

指定した取得項目名(有効比率)を、A2セルに表示します。

証拠金状況は自動更新されます。

**取得サンプル:** 取得項目名(有効比率)を A2 に、さらに他 9 項目を B2~J2 に同様に表示。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	有効比率	有効証拠金額	証拠金預託額	発注可能額	振替入出金予定額	出金可能額	出金指示額	前日証拠金不足額	ロスカット基準	ロスカット基準額
2	248.29	30994710	32833101	18268710	0	18268710	0	0	50.00	6241500

### 3. 関数仕様 (つづき)

## CFDRELAYORDERINFO

自動更新

<連続注文一覧照会関数> 連続注文一覧を照会します。

指定した条件(商品グループ、連続注文番号、売買)について、指定の取得項目名(連続番号、注文状況、注文手法、商品、売買、新規決済、執行条件、価格 等)の情報を表示します。

#### 文法/書式

### CFDRELAYORDERINFO(①,②,③,④,⑤)

参照パラメータ(P42~)

①=商品グループ(Symbol)

共通 - 商品

②=連続注文番号(RelayOrderID)

③=売買(Side)

共通 - 売買

④=取得項目 Item

連続注文一覧 - 取得項目

⑤=表示開始セル(DisplayArea)

#### 文例

=CFDRELAYORDERINFO(“”,“1000000038”,“”,“連続番号”,A2)

#### 説明

指定した商品(指定無)、連続注文番号(1000000038)、売買(指定無)の取得項目名(連続番号)を、A2 セルより縦に表示します。商品、連続注文番号、売買を指定しなければ全てが取得対象になります。

取得サンプル: 取得項目名(連続番号)を A2 に、さらに他 11 項目を B2~L2 に同様に表示。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1	連続番号	注文状況	注文手法	商品	売買	新規決済	執行条件	価格	発注中数量	約定数量	注文受付番号	子注文番号
2	1000000038	待機中	単一	日経225	買	新規	指値	17300	1	-	1000007222	-
3	1000000038	待機中	単一	日経225	買	新規	指値	17400	1	-	1000007221	1000007222
4	1000000038	待機中	単一	日経225	買	新規	指値	17500	1	-	1000007220	1000007221
5	1000000038	有効	単一	日経225	買	新規	指値	17600	1	-	1000007219	1000007220
6	***END***	***END***	***END***	***END***	***END***	***END***	***END***	***END***	***END***	***END***	***END***	***END***

### 3. 関数仕様 (つづき)

## CFDORDERINFODETAIL

自動更新

<注文詳細照会関数> 注文詳細を照会します。

指定した条件(注文受付番号、表示区分)について、指定の取得項目名(※)の情報を表示します。

※取得項目は表示区分によって異なります。P58 のパラメーター一覧をご参照ください。

#### 文法/書式

### CFDORDERINFODETAIL(①,②,③,④)

参照パラメータ(P42~)

①=注文受付番号(OrderNum)

②=表示区分(Type)

③=取得項目(Item)※

④=表示開始セル(DisplayArea)

注文詳細照会 - 取得項目

注文詳細照会 - 取得項目

#### 文例

=CFDORDERINFODETAIL(B1,D1,"決済相手約定日時",A4)

#### 説明

指定した注文受付番号(B1セル)の取得項目名(D1セル-A3セル)を、A4セルより縦に表示します。

**取得サンプル:** 取得項目名(決済相手情報-決済相手約定日時)を A4 に、さらに表示区分が決済相手情報の他 5 項目を B4~F4 に同様に表示。

	A	B	C	D	E	F
1	注文受付番号	1000007215	表示区分	決済相手情報		
2						
3	決済相手約定日時	決済相手売買	当初建玉数量	決済済数量	未発注残	決済相手約定価格
4	2016/11/16 15:59:36	買	10	0	0	17810
5	***END***	***END***	***END***	***END***	***END***	***END***

### 3. 関数仕様 (つづき)

#### Let's TRY

実際に関数を利用して Excel 上でレート一覧を作成してみよう！

RSS 365CFD では、CFDMARKETINFO 関数にパラメータを設定することでレート情報が簡単に取得できます。

CFDMARKETINFO 関数と情報パラメータを利用して、くりっく株 365 のレート一覧を作成してください。

	A	B	C	D	E
1	商品	買気配	売気配	直近約定	出来高
2	日経 225	=CFDMARKETINFO(\$A2,B\$1)	=CFDMARKETINFO(\$A2,C\$1)	=CFDMARKETINFO(\$A2,D\$1)	=CFDMARKETINFO(\$A2,E\$1)
3	NY ダウ	=CFDMARKETINFO(\$A3,B\$1)	=CFDMARKETINFO(\$A3,C\$1)	=CFDMARKETINFO(\$A3,D\$1)	=CFDMARKETINFO(\$A3,E\$1)
4	DAX	=CFDMARKETINFO(\$A4,B\$1)	=CFDMARKETINFO(\$A4,C\$1)	=CFDMARKETINFO(\$A4,D\$1)	=CFDMARKETINFO(\$A4,E\$1)
5	FTSE100	=CFDMARKETINFO(\$A5,B\$1)	=CFDMARKETINFO(\$A5,C\$1)	=CFDMARKETINFO(\$A5,D\$1)	=CFDMARKETINFO(\$A5,E\$1)

### 3. 関数仕様 (つづき)

実際の画面では A 図のように表示されます。セル上の価格はほぼリアルタイムで更新され、オリジナル投資情報ツールが完成です。

(A 図)

	A	B	C	D	E
1	商品	買気配	売気配	直近約定	出来高
2	日経 225	18515	18466	18515	625
3	NY ダウ	19227	19104	19227	2916
4	DAX	10710	10723	10723	2313
5	FTSE100	7251	6781	6781	1008

### 3. 関数仕様 (つづき)

## IV. その他の関数

# CFDGETOPENCLOSEINFO

手動更新

<決済指定区分照会関数> 決済指定区分を照会します。  
注文設定の決済指定区分の情報を表示します。

文法/書式

**CFDGETOPENCLOSEINFO()**

**文例** =CFDGETOPENCLOSEINFO()

**説明** 注文設定の決済指定区分の情報を表示します。

取得サンプル:

	A
1	可能(建玉指定決済)

### 3. 関数仕様 (つづき)

## CFDSETOPENCLOSEINFO

手動更新

<決済指定区分設定関数> 決済指定区分を設定します。

注文設定の決済指定区分の情報を設定します。

#### 文法/書式

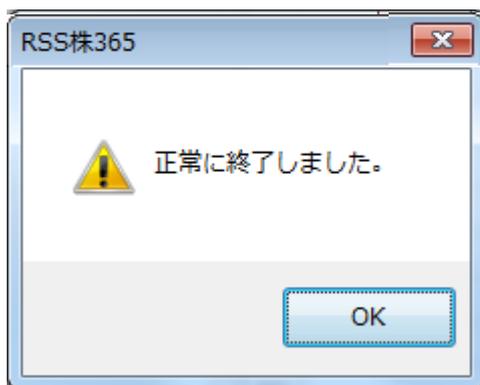
**CFDSETOPENCLOSEINFO(①,②)** 参照パラメータ(P42~)  
①=決済指定区分(**DisignateClosePos**) 決済指定区分設定 - 決済指定区分  
②=入力完了セル(**InputOK**) 共通 - 入力完了セル

**文例** =CFDSETOPENCLOSEINFO("不可(オートネットイング)",A1)

**説明** 注文設定の決済指定区分を不可(オートネットイング)に設定します。入力完了セル(A1)の内容を1にすると更新されます。

**取得サンプル:** A1セルを1にし決済指定区分設定関数を起動、正常終了の画面が表示され設定完了。A1セルは0に更新されます。

	A	B
1	1	CFDSETOPENCLOSEINFO()



	A	B
1	0	CFDSETOPENCLOSEINFO()

### 3. 関数仕様 (つづき)

## CFDREFRESH

<更新関数> 関数の情報を更新します。

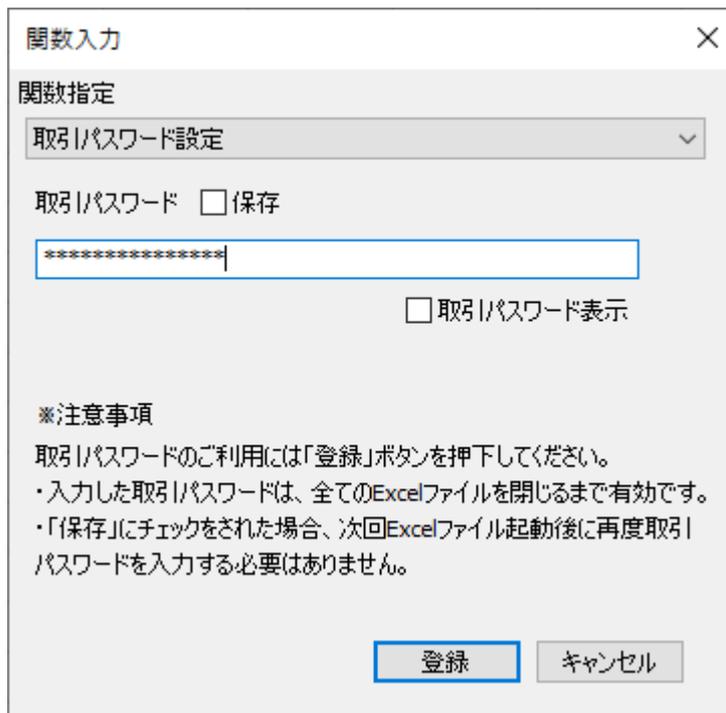
文法／書式

**CFDREFRESH()**

### 3. 関数仕様 (つづき)

## 取引パスワード設定

<取引パスワード> の情報を設定します。



The screenshot shows a dialog box titled "関数入力" (Function Input) with a close button (X) in the top right corner. The "関数指定" (Function Selection) section has a dropdown menu set to "取引パスワード設定" (Transaction Password Setting). Below this, there is a label "取引パスワード" (Transaction Password) followed by an unchecked checkbox "保存" (Save). A text input field contains a masked password "\*\*\*\*\*". To the right of the input field is an unchecked checkbox "取引パスワード表示" (Show Transaction Password). A "※注意事項" (Important Note) section contains the following text: "取引パスワードのご利用には「登録」ボタンを押下してください。" (To use the transaction password, please click the 'Register' button.), "・入力した取引パスワードは、全てのExcelファイルを閉じるまで有効です。" (The entered transaction password is valid until all Excel files are closed.), and "・「保存」にチェックをされた場合、次回Excelファイル起動後に再度取引パスワードを入力する必要はありません。" (If 'Save' is checked, you do not need to re-enter the transaction password after the next Excel file launch). At the bottom, there are two buttons: "登録" (Register) and "キャンセル" (Cancel).

①取引パスワードを入力します。

※入力した取引パスワードは、全ての Excel ファイルを閉じるまで有効です。

※「保存」にチェックをされた場合、次回 Excel ファイル起動後に再度取引パスワードを入力する必要はありません。

# 4. パラメータ一覧

## 1. 共通パラメータ

### 共通 - 商品

No.	日本語表記	英語表記	備考
1	日経 225	-	
2	NY ダウ	-	
3	DAX	-	
4	FTSE100	-	
5	日経 225/yyyy	-	yyyy はリセット日の属する年
6	NY ダウ/yyyy	-	yyyy はリセット日の属する年
7	DAX/yyyy	-	yyyy はリセット日の属する年
8	FTSE/yyyy	-	yyyy はリセット日の属する年
9	金 ETF/yyyy	-	yyyy はリセット日の属する年
10	原油 ETF/yyyy	-	yyyy はリセット日の属する年
11	NASDAQ100/yy	-	yy はリセット日の属する年
12	銀 ETF/yyyy	-	yyyy はリセット日の属する年
13	プラチナ ETF/yy	-	yy はリセット日の属する年
14	ラッセル 2000/yyyy	-	yyyy はリセット日の属する年
15	日経 225 マイクロ/yy	-	yy はリセット日の属する年

### 共通 - 商品グループ

No.	日本語表記	英語表記	備考
1	日経 225	-	
2	NY ダウ	-	
3	DAX	-	
4	FTSE100	-	
5	金 ETF	-	
6	原油 ETF	-	
7	NASDAQ100	-	
8	銀 ETF	-	
9	プラチナ ETF	-	
10	ラッセル 2000	-	
11	日経 225 マイクロ	-	

### 共通 - 売買

No.	日本語表記	英語表記	備考
1	買	Buy	
2	売	Sell	
3	(空白)	(空白)	何も入力しない。建玉一覧照会、約定履歴照会のみ。

共通 - 新規決済

No.	日本語表記	英語表記	備考
1	新規	Open	
2	決済	Close	
3	(空白)	(空白)	何も入力しない。建玉一覧照会、約定履歴照会のみ。

共通 - 執行条件

No.	日本語表記	英語表記	備考
1	指値	Limit	
2	成行	Market	
3	トリガ	Trigger	
4	トリガ(指値)	TriggerLimit	

共通 - 有効期限

No.	日本語表記	英語表記	備考
1	当日	Today	
2	今週末	Week	
3	無期限	GTC	
4	日時指定	ExpirationDateTime	

共通 - 表示/非表示

No.	入力内容	備考
1	1	受付/確認画面の表示
2	1以外の数字	受付/確認画面の非表示

共通 - 決済条件セル

No.	日本語表記	英語表記	入力形式	備考
1	約定成立番号	ExecNum	文字列	決済注文で指定する相手の約定成立番号
2	約定成立番号枝番	ExecNumSub	数値	決済注文で指定する相手の約定成立番号枝番
3	バージョン	Version	数値	決済注文で指定する相手のバージョン
4	決済数量	CloseAmt	数値	決済注文で指定する決済数量 (決済対象建玉の決済可能数量ではない)

※「決済条件セル」の範囲指定方法

範囲指定の最上位行最左列に「建玉ID」、その次の列に「建玉枝番」「バージョン」「決済数量」の順に並べる。

決済相手の建玉が複数の場合は次の行以下を使用して複数行をセル範囲とする。

## 4. パラメーター一覧 (つづき)

### 共通 - 入力完了セル

No.	セル入力内容	備考
1	0	入力未完了。注文関数で発注しない。
2	0以外の数字	入力完了。注文関数で発注する。
3	未入力	常に注文関数で発注する。 注文変更、注文取消については無効。

※入力完了セルの指定は関数に“1”のように直接入力は不可。セル参照のみ有効（例:A1）。

### 共通 - 有効/無効

No.	日本語表記	英語表記	備考
1	有効	OK	
2	無効	NotOK	

## 4. パラメータ一覧 (つづき)

### II. 情報取得関数パラメータ

商品情報照会 - 取得項目

No.	日本語表記	英語表記	出力形式	備考
1	商品	Symbol	文字列	
2	商品名	Name	文字列	
3	取引単位	TradeUnit	数値	1枚の取引単位。 例 日経 225 = 100 円
4	呼び値	NominalPx	数値	刻み値。例 日経 225 = 1 円
5	必要証拠金	RequiredMargin	数値	1 取引単位当たりの必要証拠金
6	うち証拠金基準額	BaseMargin	数値	1 取引単位当たりのうち証拠金基準額
7	発注上限枚数	OrderUpperLimit	数値	1 発注あたりの上限枚数
8	プライスリミット	PxLimit	数値	

レート一覧照会 - 取得項目

No.	日本語表記	英語表記	出力形式	備考
1	商品	Symbol	文字列	
2	買気配数量	BidSize	数値	
3	買気配	BidPx	数値	
4	売気配	OfferPx	数値	
5	売気配数量	OfferSize	数値	
6	直近約定	LastPx	数値	
7	始値	OpenPx	数値	
8	高値	HightPx	数値	
9	安値	LowPx	数値	
10	出来高	Volume	数値	
11	前日比	NetChgPrevDay	数値	
12	前日清算値	PrevDaySettlePx	数値	
13	前日金利・配当相当額	PrevDayInterest_Dividend	数値	

## 4. パラメーター一覧 (つづき)

チャート照会・チャート自動照会 - サマリ種別

No.	日本語表記	英語表記	備考
1	日足	Day	最新足は直近値で更新される。
2	週足	Week	
3	月足	Month	
4	TICK	Tick	数値
5	1分足	1min	最新足は直近値で更新される。 分足は全て正時基準の分足。 例)5分足=0:00、0:05、0:10、0:15 … 0:30、0:35 … 0:55、1:00 零時台で12本
6	5分足	5min	
7	15分足	15min	
8	30分足	30min	
9	60分足	60min	
10	120分足	120min	
11	240分足	240min	

チャート照会・チャート自動照会 - レート種別

No.	日本語表記	英語表記	備考
1	買気配	BidPx	
2	約定値	LastPx	

チャート照会・チャート自動照会 - 取得項目

No.	日本語表記	英語表記	出力形式	備考
1	日時	DateTime	日時	YYYY/MM/DD (日足、週足、月足) YYYY/MM/DD HH:MM:SS (分足)
2	始値	OpenPx	数値	
3	高値	HighPx	数値	
4	安値	LowPx	数値	
5	終値	LastPx	数値	
6	出来高	Volume	数値	約定値のみ取得可

## 4. パラメーター一覧 (つづき)

### チャート自動照会 - 更新間隔

No.	日本語表記	英語表記	備考
1	10 秒	10sec	左記の更新間隔以外を直接入力した場合(例:15 秒など) 10 秒以上の設定は更新間隔として使用 10 秒未満の設定はエラーとなる。
2	30 秒	30sec	
3	60 秒	60sec	

### 相場表照会・相場表自動照会 - 取得項目

No.	日本語表記	英語表記	出力形式	備考
1	商品	Symbol	文字列	
2	日付	MarketDate	日付	YYYY/MM/DD
3	始値	OpenPx	数値	
4	高値	HightPx	数値	
5	安値	LowPx	数値	
6	直近約定値	LastPx	数値	
7	清算価格	SettlePx	数値	当該日付の確定清算価格のため、前日以前のデータにセットされる。
8	金利・配当相当額	Interest_Dividend	数値	当該日付の確定 SP のため、前日以前のデータにセットされる。
9	取引数量	Volume	数値	

### 相場表自動照会 - 更新間隔

No.	日本語表記	英語表記	備考
1	10 秒	10sec	左記の更新間隔以外を直接入力した場合(例:15 秒など) 10 秒以上の設定は更新間隔として使用 10 秒未満の設定はエラーとなる。
2	30 秒	30sec	
3	60 秒	60sec	

## 4. パラメータ一覧 (つづき)

### Ⅲ. 注文関数(各種注文・変更・取消)パラメータ

単一注文 - トレール注文有無

No.	日本語表記	英語表記	備考
1	有	Yes	
2	無	No	

注文変更 - 変更内容

No.	日本語表記	英語表記	備考
1	価格	Px	
2	数量	Amt	
3	価格&数量	Px&Amt	
4	有効期限	Expiration	

## 4. パラメータ一覧 (つづき)

### IV. 照会関数(注文・約定・建玉・証拠金)パラメータ

注文一覧照会 - 取得項目

No.	日本語表記	英語表記	出力形式	備考
1	注文受付日時	OrderDate	日時	YYYY/MM/DD HH:MM:SS
2	注文受付番号	OrderNum	文字列	
3	バージョン	Version	数値	
4	注文状況	OrderStatus	文字列	
5	注文手法	OrderType	文字列	
6	商品	Symbol	文字列	
7	売買	Side	文字列	
8	新規決済	OpenClose	文字列	
9	執行条件	ExexCond	文字列	
10	価格	OrderPx	数値	
11	発注中数量	OrderingAmt	数値	
12	執行基準値	ExecBasePx	数値	
13	トレール値幅	TrailPxRange	数値	
14	トリガ価格	TriggerPrice	数値	
15	期限	Expiration	文字列	
16	約定数量	ExecAmt	数値	

## 4. パラメーター一覧 (つづき)

建玉一覧照会 - 取得項目

No.	日本語表記	英語表記	出力形式	備考
1	約定成立日時	ExecDate	日時	YYYY/MM/DD HH:MM:SS
2	約定成立番号	ExecNum	文字列	
3	約定成立番号枝番	ExecNumSub	数値	
4	バージョン	Version	数値	
5	商品	Symbol	文字列	
6	売買	Side	文字列	
7	建玉数量	PosAmt	数値	
8	決済可能数量	ClosablePosAmt	数値	
9	約定価格	PositionExecPx	数値	
10	評価損益	UnrealizedPL	数値	本項目のみ手動更新。 ただし建玉が変化した際は自動更新。
11	金利相当額	Interest	数値	
12	配当相当額	Dividend	数値	

## 4. パラメーター一覧 (つづき)

注文履歴照会 - 注文状況

No.	日本語表記	英語表記	備考
1	待機中	WAITING	
2	有効	WORKING	
3	取消済	CANCELLED	
4	約定済	FILLED	
5	取消中	CANCELLING	
6	変更中	CHANGING	
7	注文中	ORDERLING	
8	(空白)	(空白)	すべての注文種別を対象とする。何も入力しない。

注文履歴照会 - 取得項目

No.	日本語表記	英語表記	出力形式	備考
1	注文状況	OrderStatus	文字列	
2	注文手法	OrderType	文字列	
3	商品	Symbol	文字列	
4	売買	Side	文字列	
5	新規決済	OpenClose	文字列	
6	執行条件	ExecCond	文字列	
7	価格	OrderPx	数値	
8	発注数量	OrderAmt	数値	
9	執行基準値	ExecBasePx	数値	
10	トレール値幅	TrailPxRange	数値	
11	トリガ価格	TriggerPrice	数値	
12	期限	Expiration	文字列	
13	約定価格	ExecPx	数値	
14	約定数量	ExecAmt	数値	
15	注文受付/約定日時	Order_ExecDate	日時	YYYY/MM/DD HH:MM:SS
16	注文受付番号	OrderNum	文字列	

## 4. パラメーター一覧 (つづき)

約定履歴照会 - 取得項目

No.	日本語表記	英語表記	出力形式	備考
1	約定成立日時	ExecDate	日時	YYYY/MM/DD HH:MM:SS
2	商品	Symbol	文字列	
3	売買	Side	文字列	
4	新規決済	OpenClose	文字列	
5	約定数量	ExecAmt	数値	
6	執行条件	ExecCond	文字列	
7	約定価格	ExecPx	数値	
8	決済相手約定価格	PosExecPx	数値	
9	為替差損益	ExchangePL	数値	
10	金利・配当相当額	Interest_Dividend	数値	
11	手数料	Commision	数値	

証拠金状況照会 - 取得項目

No.	日本語表記	英語表記	出力形式	備考
1	有効比率	ValidRatio	数値(小数 2 桁)	
2	有効証拠金額	ValidMargin	数値	
3	証拠金預託額	MarginTotal	数値	
4	発注可能額	UsableMarginForOrder	数値	
5	振替入金予定額	ReservedDeposit	数値	
6	出金可能額	PossibleCashOut	数値	
7	出金指示額	CashOut	数値	
8	前日証拠金不足額	PrevDyaMarginShort	数値	
9	ロスカット基準	LosscutBase	数値(小数 2 桁)	
10	ロスカット基準額	LosscutLine	数値	
11	必要証拠金額	RequiredMargin	数値	
12	発注証拠金額	MarginForOrdering	数値	
13	評価損益相当額	UnrealizedPL	数値	
14	金利・配当相当額	Interest_Dividend	数値	
15	決済損益予定額	EstimatedClosePL	数値	
16	未払手数料	UnpaidComm	数値	
17	(内、手数料未収金額)	ReceivableCommission	数値	

連続注文一覧 - 取得項目

No.	日本語表記	英語表記	出力形式	備考
1	連続番号	RelayOrderId	文字列	
2	注文状況	OrderStatus	文字列	
3	注文手法	OrderType	文字列	
4	商品	Symbol	文字列	
5	売買	Side	文字列	
6	新規決済	OpenClose	文字列	
7	執行条件	ExecCond	文字列	
8	価格	OrderPx	数値	
9	発注中数量	OrderingAmt	数値	
10	約定数量	ExecAmt	数値	
11	注文受付番号	OrderNum	文字列	
12	子注文番号	ChildOrderId	文字列	

## 注文詳細照会 - 取得項目

No.	日本語表記	英語表記	出力形式	備考
・	決済相手情報	ClosePosition	-	※表示区分
1	決済相手約定日時	PosExecDate	日時	
2	決済相手売買	PosSide	文字列	
3	当初建玉数量	InitialAmt	数値	
4	決済済数量	SettledAmt	数値	
5	未発注残	PossibleOrderAmt	数値	
6	決済相手約定価格	PosExecPx	数値(少数有)	
・	親注文情報	ParentOrder	-	※表示区分
・	子注文情報	ChildOrder	-	※表示区分
1	注文受付日時	OrderDate	日時	
2	注文受付番号	OrderNum	文字列	
3	注文状況	OrderStatus	文字列	
4	注文手法	OrderType	文字列	
5	商品	Symbol	文字列	
6	売買	Side	文字列	
7	新規決済	OpenClose	文字列	
8	執行条件	ExexCond	文字列	
9	価格	OrderPx	数値(少数有)	
10	発注中数量	OrderingAmt	数値	
11	トレール値幅	TrailPxRange	数値(少数有)	
12	トリガ価格	TriggerPrice	数値(少数有)	
13	期限	Expiration	文字列	
14	約定数量	ExecAmt	数値	
・	履歴	OrderHistory	-	※表示区分
1	注文受付番号	OrderNum	文字列	
2	更新日時	UpdateDate	日時	
3	イベント	Event	文字列	
4	注文状況	OrderStatus	文字列	
5	価格	OrderPx	数値(少数有)	
6	発注数量	OrderingAmt	数値	
7	約定数量	ExecAmt	数値	
8	約定価格	PositionExecPx	数値(少数有)	
9	失効数量	CanceledAmt	数値	
10	期限	Expiration	文字列	

## 4. パラメーター一覧 (つづき)

### V. その他設定関数パラメータ

決済指定区分設定 - 決済指定区分

No.	日本語表記	英語表記	備考
1	不可(オートネットイング)	NotOK	
2	可能(建玉指定決済)	OK	